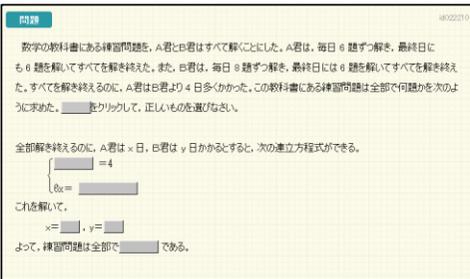
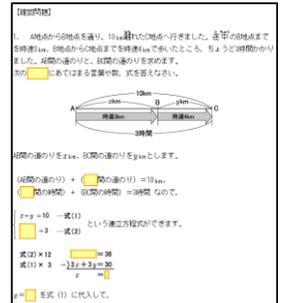
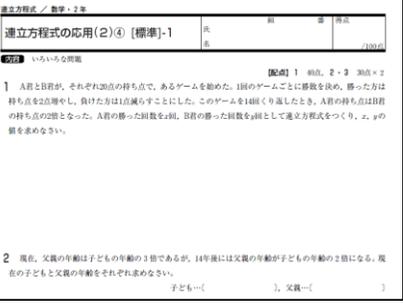
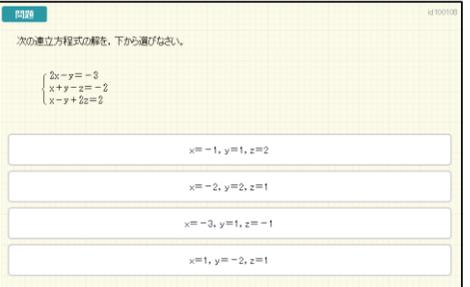
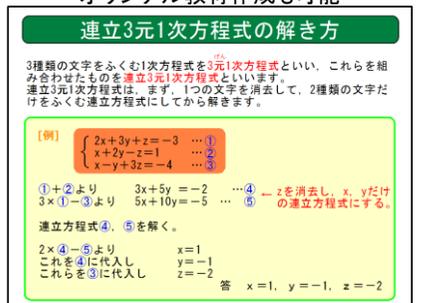
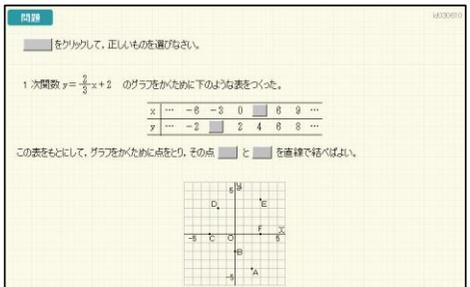
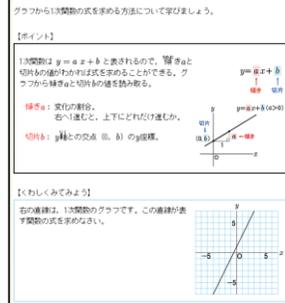
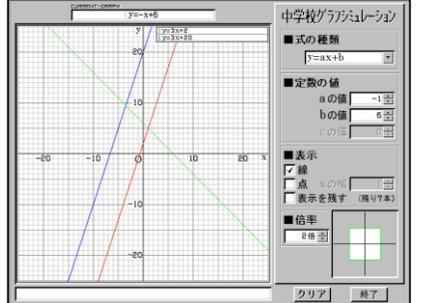
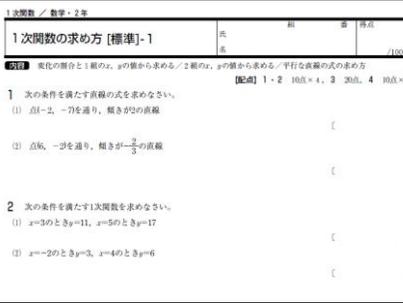
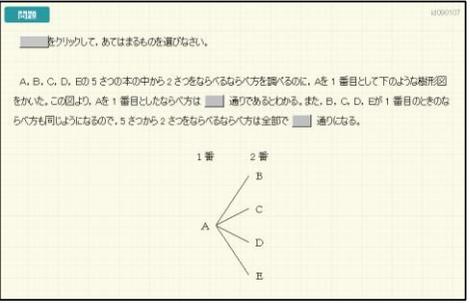
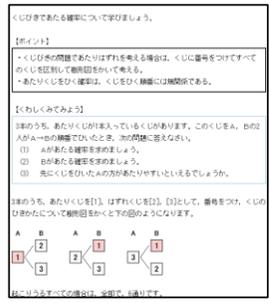
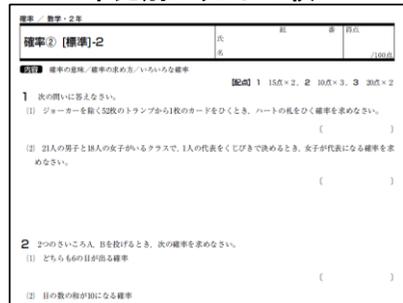


単元	ドリル教材	解説教材・確認問題	ライブラリー	(OP)プリント教材
<p><b>式の計算</b> 式の計算</p>	<p>教材数:16 問題数:基本140,標準140,挑戦140 単項式と多項式、次数などの問題を収録</p> <p>&lt;多項式と数の除法&gt;</p>	<p>解説教材:7 確認問題:7 単項式と多項式などの解説・確認問題</p> <p>&lt;解説・同類項をまとめる計算&gt;</p>	<p>ステープラ教材:2 電子黒板などご利用いただく提示用教材 オリジナル教材作成も可能</p> <p>&lt;式の計算&gt;</p>	<p>(OP)中学校プリントパック 単元別プリント18枚</p> <p>&lt;式の計算①—単項式と多項式・同類項/ 多項式の加法・減法—&gt;</p>
<p><b>式の計算</b> 文字式の利用</p>	<p>教材数:5 問題数:基本25,標準25,挑戦25 式の利用(整数・図形)、等式の変形 の問題を収録</p> <p>&lt;式の利用(図形)&gt;</p>	<p>解説教材:2 確認問題:2 文字式を使った説明 などの解説・確認問題</p> <p>&lt;確認・等式の変形&gt;</p>	<p>ステープラ教材:1 電子黒板などご利用いただく提示用教材 オリジナル教材作成も可能</p> <p>&lt;式の利用&gt;</p>	<p>(OP)中学校プリントパック 単元別プリント12枚</p> <p>&lt;式の利用②—面積・体積への利用/比の性質—&gt;</p>
<p><b>連立方程式</b> 連立方程式と その解き方</p>	<p>教材数:15 問題数:基本105,標準105,挑戦105 代入法、かっこをふくむ連立方程式の解き方 などの問題を収録</p> <p>&lt;加減法(1)&gt;</p>	<p>解説教材:4 確認問題:4 加減法、導入法などの解説・確認問題</p> <p>&lt;解説・連立方程式とその解&gt;</p>	<p>(OP)ニューワイド学習百科事典 百科事典を使って調べ学習</p> <p>&lt;連立方程式&gt;</p>	<p>(OP)中学校プリントパック 単元別プリント28枚</p> <p>&lt;連立方程式の解き方⑤—いろいろな連立方程式/ 比の性質と連立方程式—&gt;</p>

単元	ドリル教材	解説教材・確認問題	ライブラリー	(OP)プリント教材
<p><b>連立方程式 連立方程式の利用</b></p>	<p>教材数:8 問題数:基本40,標準40,挑戦40 連立方程式の利用の問題を収録</p>  <p>&lt;連立方程式の利用(仕事)&gt;</p>	<p>解説教材:3 確認問題:3 代金の問題などの解説・確認問題</p>  <p>&lt;確認・速さの問題&gt;</p>	<p>(OP)中学校プリントパック 全国高校入試問題過去問DB</p>  <p>&lt;連立方程式の応用&gt;</p>	<p>(OP)中学校プリントパック 単元別プリント48枚</p>  <p>&lt;連立方程式の応用(2)④-いろいろな問題-&gt;</p>
<p><b>【発展】文字が3つ の連立方程式</b></p>	<p>教材数:1 問題数:基本5,標準5,挑戦5 【発展】文字が3つの連立方程式の問題を収録</p>  <p>&lt;【発展】文字が3つの連立方程式&gt;</p>		<p>ステップラ教材:1 電子黒板などご利用いただく提示用教材 オリジナル教材作成も可能</p> <p><b>連立3元1次方程式の解き方</b></p>  <p>&lt;いろいろな連立方程式&gt;</p>	
<p><b>1次関数 1次関数</b></p>	<p>教材数:17 問題数:基本85,標準85,挑戦85 変化の割合、グラフのかき方などの問題を収録</p>  <p>&lt;1次関数のグラフ(1)&gt;</p>	<p>解説教材:8 確認問題:8 グラフの傾きなどの解説と確認問題</p>  <p>&lt;解説・直線の式の求め方 (グラフの傾きと切片)&gt;</p>	<p>シミュレーション教材 定数の変化にともなうグラフの様子を視覚的に解説</p>  <p>&lt;中学校グラフシミュレーション&gt;</p>	<p>(OP)中学校プリントパック 単元別プリント14枚</p>  <p>&lt;1次関数の求め方&gt;</p>

単元	ドリル教材	解説教材・確認問題	ライブラリ	(OP)プリント教材
<p>1次関数 1次関数と方程式</p>	<p>教材数:8 問題数:基本40,標準40,挑戦40 2元1次方程式のグラフ、連立方程式とグラフ などの問題を収録</p> <p>&lt;y=kのグラフ&gt;</p>	<p>解説教材:2 確認問題:2 連立方程式とグラフ などの解説・確認問題</p> <p>&lt;確認・2元1次方程式のグラフ&gt;</p>	<p>ステープラ教材:2 電子黒板などご利用いただく提示用教材 オリジナル教材作成も可能</p> <p>2元1次方程式のグラフ</p> <p>ax+by+c=0のグラフは、yについて解いた式<math>y=-\frac{a}{b}x-\frac{c}{b}</math>のグラフと一致し、傾きは<math>-\frac{a}{b}</math>、切片は<math>-\frac{c}{b}</math>となります。 この直線を、方程式ax+by+c=0のグラフとします。</p> <p>2元1次方程式 ax+by+c=0 (a=0, b=0)のグラフ</p> <p>1次関数 y=-\frac{a}{b}x-\frac{c}{b}のグラフ</p> <p>&lt;方程式とグラフ&gt;</p>	<p>(OP)中学校プリントパック 単元別プリント8枚</p> <p>&lt;1次関数と方程式①-方程式のグラフ/連立方程式の解とグラフの交点-&gt;</p>
<p>1次関数 1次関数の利用</p>	<p>教材数:5 問題数:基本25,標準25,挑戦25 1次関数のグラフの利用などの問題を収録</p> <p>&lt;1次関数のグラフの利用(ダイヤグラム)&gt;</p>	<p>解説教材:2 確認問題:2 1次関数のグラフの利用 などの解説・確認問題</p> <p>&lt;解説・図形の面積と1次関数&gt;</p>	<p>(OP)中学校プリントパック 全国高校入試問題過去問DB</p> <p>&lt;1次関数で絞り込み&gt;</p>	<p>(OP)中学校プリントパック 単元別プリント18枚</p> <p>&lt;1次関数と方程式③-1次関数のグラフと三角形の面積-&gt;</p>
<p>平行と合同 平行線と角</p>	<p>教材数:19 問題数:基本95,標準95,挑戦95 対頂角、同位角、錯角などの問題を収録</p> <p>&lt;多角形の内角と外角&gt;</p>	<p>解説教材:3 確認問題:3 平行線と同位角、錯角 などの解説・確認問題</p> <p>&lt;確認・三角形の内角と外角&gt;</p>	<p>(OP)ニューワイド学習百科事典 百科事典を使って調べ学習</p> <p>&lt;算数・数学 / 学習資料・数学の公式&gt;</p>	<p>(OP)中学校プリントパック 単元別プリント18枚</p> <p>&lt;平行線と角①-対頂角・同位角・錯角/平行線と角-&gt;</p>

単元	ドリル教材	解説教材・確認問題	ライブラリ	(OP)プリント教材
<p>平行と合同 合同な図形</p>	<p>教材数:9 問題数:基本45,標準45,挑戦45 合同な図形、三角形の合同条件などの問題を収録</p> <p>問題 次の図をじっくり見て、正しいものを選びなさい。</p> <p>下の図で、合同な三角形はどれか。 この答えを記号「#」を使って表すと、<input type="checkbox"/>である。 また、その種類となる合同条件は <input type="checkbox"/>である。</p> <p>&lt;三角形の合同条件(2)&gt;</p>	<p>解説教材:3 確認問題:3 三角形の合同条件、仮定と結論などの解説・確認問題</p> <p>問題 1. 下の図で、<math>\angle A = \angle D</math>、<math>\angle B = \angle E</math>のとき、<math>\triangle ABC \cong \triangle DEF</math>であることを証明しなさい。次の問題に答えなさい。 (1) 仮定と結論を書きなさい。</p> <p>&lt;確認・三角形の合同条件を利用した証明&gt;</p>	<p>(OP)ニューワイド学習百科事典 百科事典を使って調べ学習</p> <p>**こうどう【合同】 2つの図形が、一方の図形を移動または裏がえしにすることによって、他方の図形にぴったり重ね合わせることができることを合同と結論し、2つの図形はたがいに合同であるという。2つの図形が合同であることを記号「≡」を使ってたとえば<math>\triangle ABC \cong \triangle A'B'C'</math>があると<math>\triangle ABC \equiv \triangle A'B'C'</math>のように書き表す。 ▶合同な図形で重なりあう点・辺・角をそれぞれたがいに対応する点・辺・角という。2つの合同な図形については、 (1)対応する辺の長さは等しい。 (2)対応する角は等しい。 (3)図象(位置)は等しい。 ② 三角形が合同になるための条件 三角形では、次の条件がなりたつとき合同となる。 (1)3辺が等しい。 (2)2辺とその間の角が等しい。 (3)1辺とその両側の角が等しい。</p> <p>&lt;合同&gt;</p>	<p>(OP)中学校プリントパック 単元別プリント12枚</p> <p>証明のすすめ方【標準】-1 1 次のことから仮定と結論を、図中の記号を使って式の形に表しなさい。 (1) 2つの直線が平行ならば、鋭角は等しい。 (2) 2つの三角形が合同ならば、対応する3つの角の大きさは等しい。 2 右の図のように、AD//BCである台形ABCDにおいて、対角線ACの中点Oを通る直線がAD、BCと交わる点をそれぞれE、Fとする。このとき、AE=CFとなることを証明しなさい。 (1) 結論をいうためには、2つの三角形の合同を示さねばならない。</p> <p>&lt;証明のすすめ方&gt;</p>
<p>三角形と四角形 三角形</p>	<p>教材数:12 問題数:基本60,標準60,挑戦60 二等辺三角形、定義と定理などの問題を収録</p> <p>問題 下の図の<math>\triangle ABC</math>が正三角形であるとき、<math>\angle BAH</math>の大きさを正しく求め、下から選べなさい。</p> <p><input type="checkbox"/> 60°    <input type="checkbox"/> 30°    <input type="checkbox"/> 45°    <input type="checkbox"/> 90°</p> <p>&lt;正三角形&gt;</p>	<p>解説教材:6 確認問題:6 二等辺三角形の性質などの解説・確認問題</p> <p>ポイント 「定理や性質など、あることから仮定と結論を入れかえたものを、そのことからの逆」という。 「AならばB」ならば「BならばA」 あることから証明して、その逆が正しいとはならない。 【わかってみよう】 <math>\triangle ABC</math>と<math>\triangle DEF</math>において、<math>\triangle ABC \cong \triangle DEF</math>ならば<math>\angle B = \angle E</math>といえます。 それについて、次の問題に答えなさい。 (1) この定理の逆を書きなさい。 (2) (1)のことが正しいといえるでしょうか。 (3) ある定理の仮定と結論を入れかえたものを、その定理の逆といいます。<math>\triangle ABC</math>と<math>\triangle DEF</math>において、<math>\triangle ABC \cong \triangle DEF</math>ならば<math>\angle B = \angle E</math>といえます。 <math>\triangle ABC</math>と<math>\triangle DEF</math>において、<math>\angle B = \angle E</math>ならば<math>\triangle ABC \cong \triangle DEF</math>といえるでしょうか。</p> <p>&lt;解説・定理の逆&gt;</p>	<p>ステープラ教材:1 電子黒板などご利用いただく提示用教材 オリジナル教材作成も可能</p> <p>二等辺三角形 2辺が等しい三角形を二等辺三角形といいます。 二等辺三角形で、等しい2辺の間の角を底角、頂角に向かい合う辺を底辺、底辺の角を頂角といいます。 二等辺三角形には、次のような性質があります。 二等辺三角形の2つの底角は等しい。 二等辺三角形の頂角の二等分線は、底辺を垂直に2等分する。 また、二等辺三角形になるための条件として、次のようなことがいえます。 2つの角が等しい三角形は、二等辺三角形である。</p> <p>&lt;三角形&gt;</p>	<p>(OP)中学校プリントパック 単元別プリント12枚</p> <p>二等辺三角形【標準】-1 1 次のことばの定義を書きなさい。 (1) 二等辺三角形の底角 (2) 二等辺三角形の底辺 (3) 鋭角 (4) 正三角形 (5) 直角三角形 (6) 定理 2 下の図について、<math>\angle CAD</math>の大きさを求めなさい。</p> <p>&lt;二等辺三角形一定義・定理の逆・性質・証明&gt;</p>
<p>三角形と四角形 平行四辺形</p>	<p>教材数:14 問題数:基本70,標準70,挑戦70 平行四辺形の性質などの問題を収録</p> <p>問題 長方形の定義と性質について、下のようにまとめた。次の図をじっくり見て、正しいものを選びなさい。</p> <p>長方形ABCDにおいて、定義から、 <math>\angle A = \angle B = \angle C = \angle D =</math> <input type="checkbox"/> 長方形は平行四辺形の特別な場合と考えられるから、 AB = <input type="checkbox"/>、BC = <input type="checkbox"/> AB//<input type="checkbox"/>、BC//<input type="checkbox"/></p> <p>&lt;特別な平行四辺形(1)&gt;</p>	<p>解説教材:6 確認問題:6 平行四辺形の性質などの解説・確認問題</p> <p>問題 1. 下の図の<math>\triangle ABC</math>と<math>\triangle DEF</math>において、<math>\angle A = \angle D</math>、<math>\angle B = \angle E</math>のとき、<math>\triangle ABC \cong \triangle DEF</math>であることを証明しなさい。このとき、<math>\triangle ABC \cong \triangle DEF</math>であることを次のように証明しました。300 <input type="checkbox"/> までである書き方を答えなさい。 証明 <math>\triangle ABC</math>と<math>\triangle DEF</math>において、 平行四辺形の性質より、 <math>\angle A =</math> <input type="checkbox"/> (一対角) 平行四辺形の性質より、 <math>\angle B =</math> <input type="checkbox"/> (一対角) また、<math>\angle A = \angle D</math>、<math>\angle B = \angle E</math>の二等分線より、 <math>\angle A =</math> <input type="checkbox"/>、<math>\angle B =</math> <input type="checkbox"/> また、<math>\angle A = \angle D</math>であるから、 <math>\angle A = \angle D</math> (一対角) また、<math>\angle B = \angle E</math>であるから、 <math>\angle B = \angle E</math> (一対角) よって、<math>\angle A = \angle D</math>、<math>\angle B = \angle E</math>より、<input type="checkbox"/>がそれぞれ等しいので、 <math>\triangle ABC \cong \triangle DEF</math> 2. 右の図の<math>\triangle ABC</math>と<math>\triangle DEF</math>において、対角線ACとBDが点Oで交わり、<math>\angle AOB = \angle DOE</math>であるとき、<math>\triangle ABC \cong \triangle DEF</math>であることを証明しなさい。</p> <p>&lt;確認・平行四辺形の性質を利用した証明&gt;</p>	<p>(OP)ニューワイド学習百科事典 百科事典を使って調べ学習</p> <p>**へいこうしんけい【平行四辺形】 2組の向かい合った辺がそれぞれ平行な四角形。平行四辺形ABCDは、記号//を用いて、<math>\square ABCD</math>と表す。 ▶対角線な図形である。 ▶性質 平行四辺形の性質は、次のとおり。 (1)対角線はそれぞれ等しい。 (2)対角の対角はそれぞれ等しい。 (3)2つの対角線はたがいに中点で交わる。</p> <p>&lt;平行四辺形&gt;</p>	<p>(OP)中学校プリントパック 単元別プリント18枚</p> <p>特別な四角形・平行線と面積【標準】-1 1 平行四辺形ABCDの条件がわかると、どんな四角形になるか。 (1) AC=BD ( ) (2) <math>\angle A = 90^\circ</math>、AB=AD ( ) (3) AC=BD ( ) (4) <math>\angle ACB = \angle ACD</math> ( ) (5) <math>\angle A = \angle B</math> ( ) (6) AC=BD、AC⊥BD ( ) (7) <math>\angle A = \angle C</math> ( ) (8) AC=BD、AC⊥BD ( ) 2 右の図の四角形ABCDは平行四辺形である。次の問いに答えなさい。 (1) <math>\triangle AEF</math>と<math>\triangle GHI</math>の等しい角はどれか。</p> <p>&lt;特別な四角形・平行線と面積&gt;</p>

単元	ドリル教材	解説教材・確認問題	ライブラリ	(OP)プリント教材
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">確率 確率</p>	<p>教材数:11 問題数:基本55,標準55,挑戦55 確率の意味、確率の求め方などの問題を収録</p>  <p style="text-align: center;">＜場合の数 (ならべ方)＞</p>	<p>解説教材:5 確認問題:5 確率の意味、確率の求め方などの解説・確認問題</p>  <p style="text-align: center;">＜解説・くじをひく順番と確率＞</p>	<p>ステープラ教材:3 電子黒板などをご利用いただく提示用教材 オリジナル教材作成も可能</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #008000; color: white;">確率の意味</p> <p>ある実験や観察で、n回の試行中にあることがらaが起こったとき、<math>\frac{a}{n}</math>で、そのことがらの起こる割合をだすことができます。</p> <math display="block">\text{割合} = \frac{\text{あることがらの起こる回数}}{\text{すべての回数}}</math> <p>十分多くの回数について観察したとき、あることがらの起こる割合が、一定の値 pに等しいとみなされる場合、この割合 pをそのことがらの起こる <b>確率</b> といいます。</p> </div> <p style="text-align: center;">＜確率＞</p>	<p>(OP)中学校プリントパック 単元別プリント16枚</p>  <p style="text-align: center;">＜確率②-確率の意味とその求め方＞</p>